

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

# 調教デューパーカ目

15  
16  
17  
18  
19



まいん☆がらっど

# 調教プレイ日記

15 16 17 18 19 20



まいん☆がらっど

何？  
チビたちが  
起きない？

ちゃんと  
起こした  
のか？

起こしたわよ！

そんなにあたしが  
信用できないなら  
自分で見てくれば  
いいでしょ！

信用できないなんて  
言っていないだろ…？

何でそんなに  
カリカリ  
してるんだ？

そんなに怒るなよ…  
僕の言い方が悪かった  
…ごめんよ

誰も誤ってなんて  
言っていないでしょ

…別に  
カリカリなんて  
してないわよ！

…じゃあ僕がチビたちを  
起こしに行ってくるから  
ピアンカは先に集合場所へ  
行っててくれないか？

いちいちあなたに  
言われなくても  
そうするから！



調教ビアンカⅡ

サラボナ周辺の  
集合場所

では解説  
しますね

まずー  
あのふたりの  
症状の原因は  
ウイルスです

ウイルス  
だって…!?

どうりで全然  
起きなかった  
わけだ…

ちなみに…  
そのウイルスは  
自然治癒しません

ええ…?  
だ…大丈夫  
なんですか?  
あの子たち…

特效薬があるので  
安心してください

ああ!  
本当にピピンが  
いてくれて  
よかったですよ!

なあ?  
ピアンカ

それにしても  
博識のボクがいて  
よかったですよね

…ピアンカ?

なんだよ…  
黙り込んで

まだヘソを  
曲げてるのか?

べ…  
別に!



数分まえー

えっ!? あの子たちが  
熟睡してたのって  
ピピンのせいなの!?

な…なにが  
作戦よ!

はやく  
あの子たちを  
起こして!

ダメですよ  
そんなことしたら  
作戦が台無しじゃ  
ないですか

そんなこと言ってる  
場合じゃないでしょ!

ええ

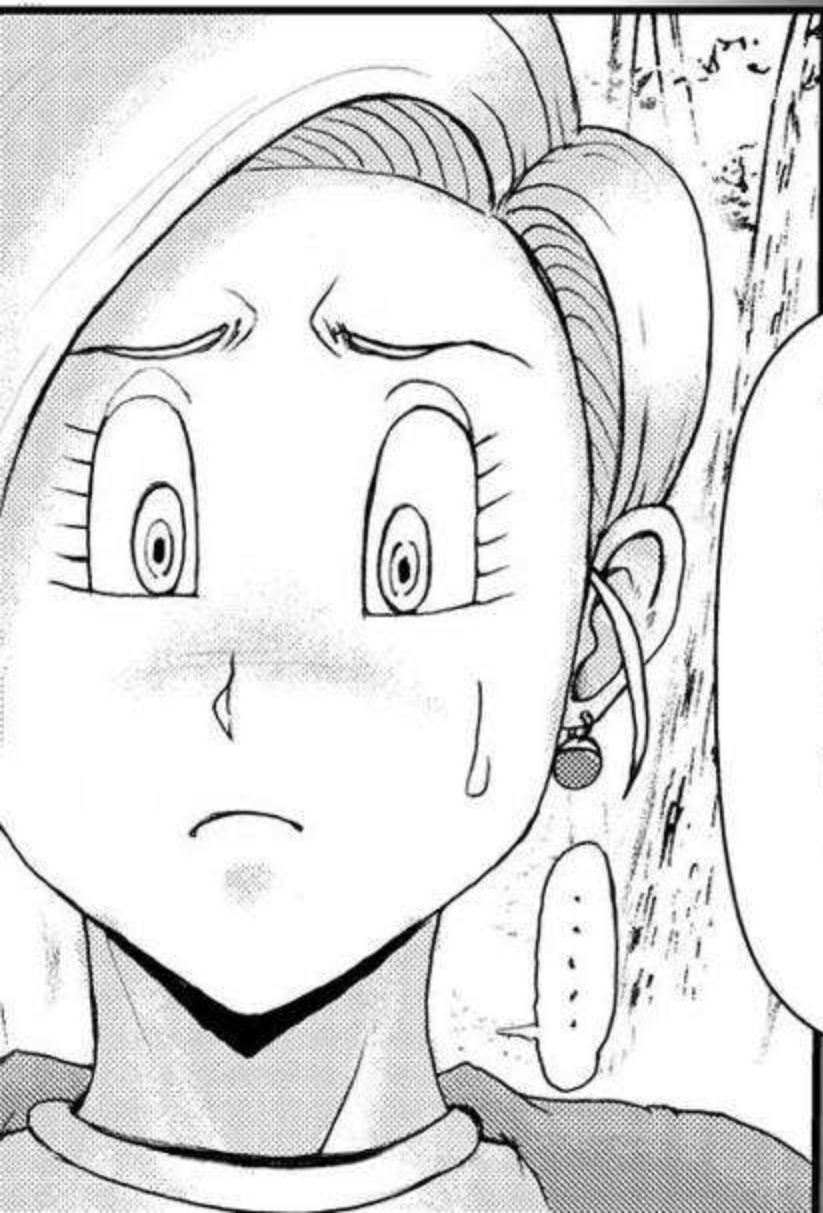
アベルさんたちと  
一か月ほど別行動を  
とるための作戦です

だいたい一か月間も  
何も食べなかったら  
死んじゃうじゃない!

大丈夫ですって!  
フローラに特効薬を  
渡してありますから

ボクらが旅立ってから  
数日後に起こすように  
頼んであるんですよ

それよりも…  
ちゃんと教えたように  
やってくださいよ?



—以上です  
では整理するのに  
一度まとめますね

まず特效薬になるのは  
幻の激レアモンスター  
クリスタルスライム

それを煎じて  
飲ませることで  
目を覚まします

生息地は北にある  
滝の洞窟の周辺か  
あるいは東にある  
迷いの森ですね

搜索する時間を考慮して  
往復するのに一か月は  
みておくべきでしょう

そうなってくると  
おチビちゃんたちが  
食事できない問題が  
浮上します

—がそれも  
ご心配なく!

食事なしで一か月ほど  
生命維持できるアイテムを  
ボクが持っていますので!

まあ：  
いわゆる栄養補給剤と  
呼ばれるものですが

注射型なので  
対象が寝ていても  
有効です

それから：  
すでにその栄養補給剤は  
全部フローラさんに預けて  
おチビちゃんたちの世話を  
お願いしてきました

ここままで  
何か質問は  
ありますか?

いや：  
すごいな：  
ピピン

完璧なプラン  
だと思うよ

…それではここからは  
時間との勝負になるので  
2パーティに分かれて  
さっそく旅に出ましょう!

じゃあ僕とビアンカが  
北へ行くからサンチヨと  
ピピンで南

それは無理  
ですね！

え…？  
なんで？

どちらかといえば  
ビアンカさんと  
アベルさんは  
呪文型ですよ？

一方でボクと  
サンチヨさんは  
物理型です

物理か呪文どちらかが  
効かないモンスターと  
遭遇した場合を考えて  
パーティを組まないとい！

た…  
たしかに

つまりアベルさんは  
サンチヨさんかボクと  
組むしかないんですよ

同様にビアンカさんも  
ボクかサンチヨさんと  
組むしかないんですよ

どうしますか？  
希望がある人は  
言ってください

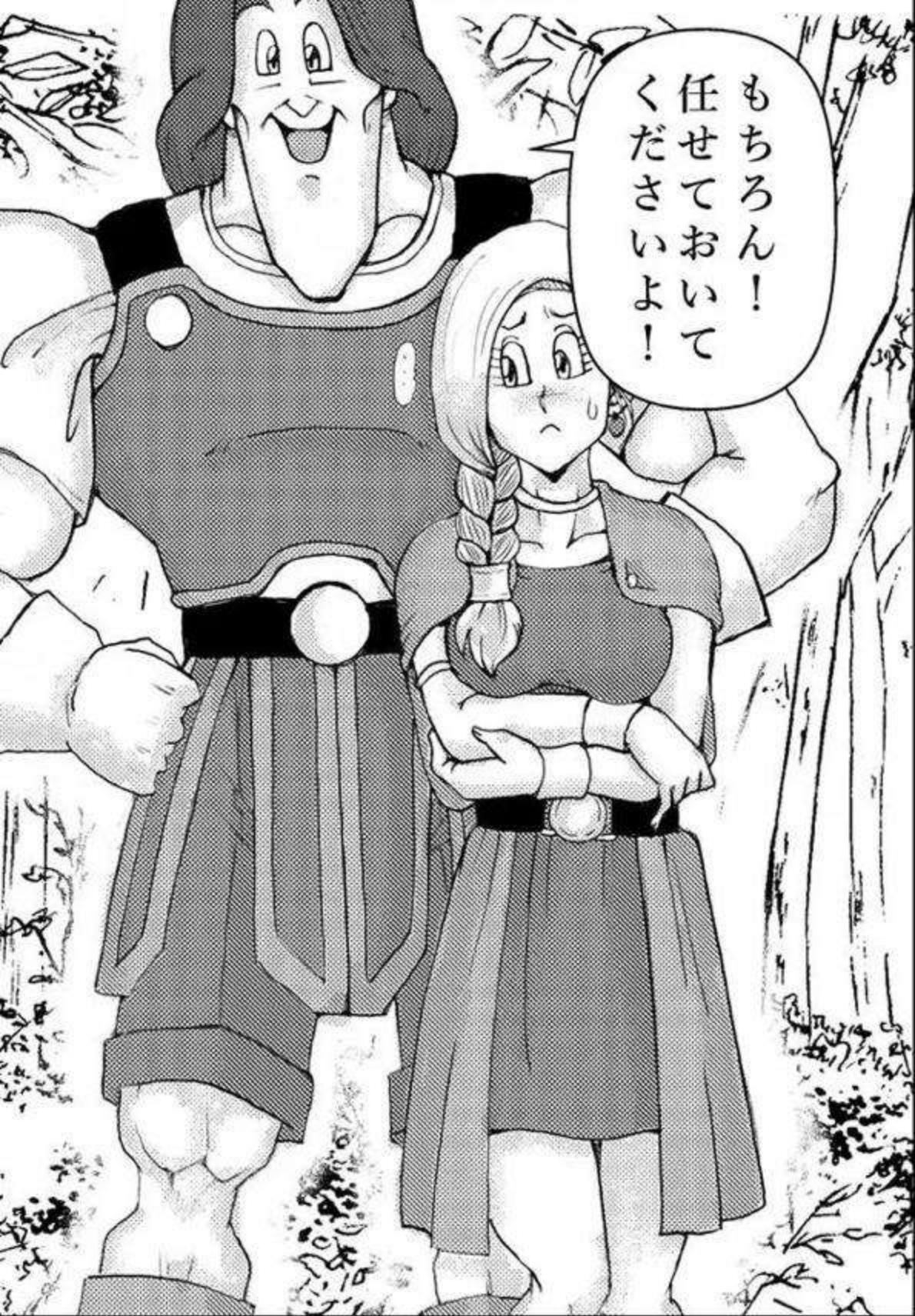
あ…あの…  
だったらあたしが  
ピピンと

私ツツ…  
坊ちゃんとか  
いいです！

…え？

サ…  
サンチヨ？





ちよッ…と!?  
やだ…いきなり  
何するのよ!

何って…

アナルの開発に  
決まってるじゃ  
ないですか?

う…  
うそでしょ…!?  
こんなところで…

大丈夫ですって!  
すぐに慣れちゃい  
ますからッ…

ビアンカさんだって  
昨日は乗り気だった  
じゃないですか?

き…昨日は  
どうかしていた  
のよ!

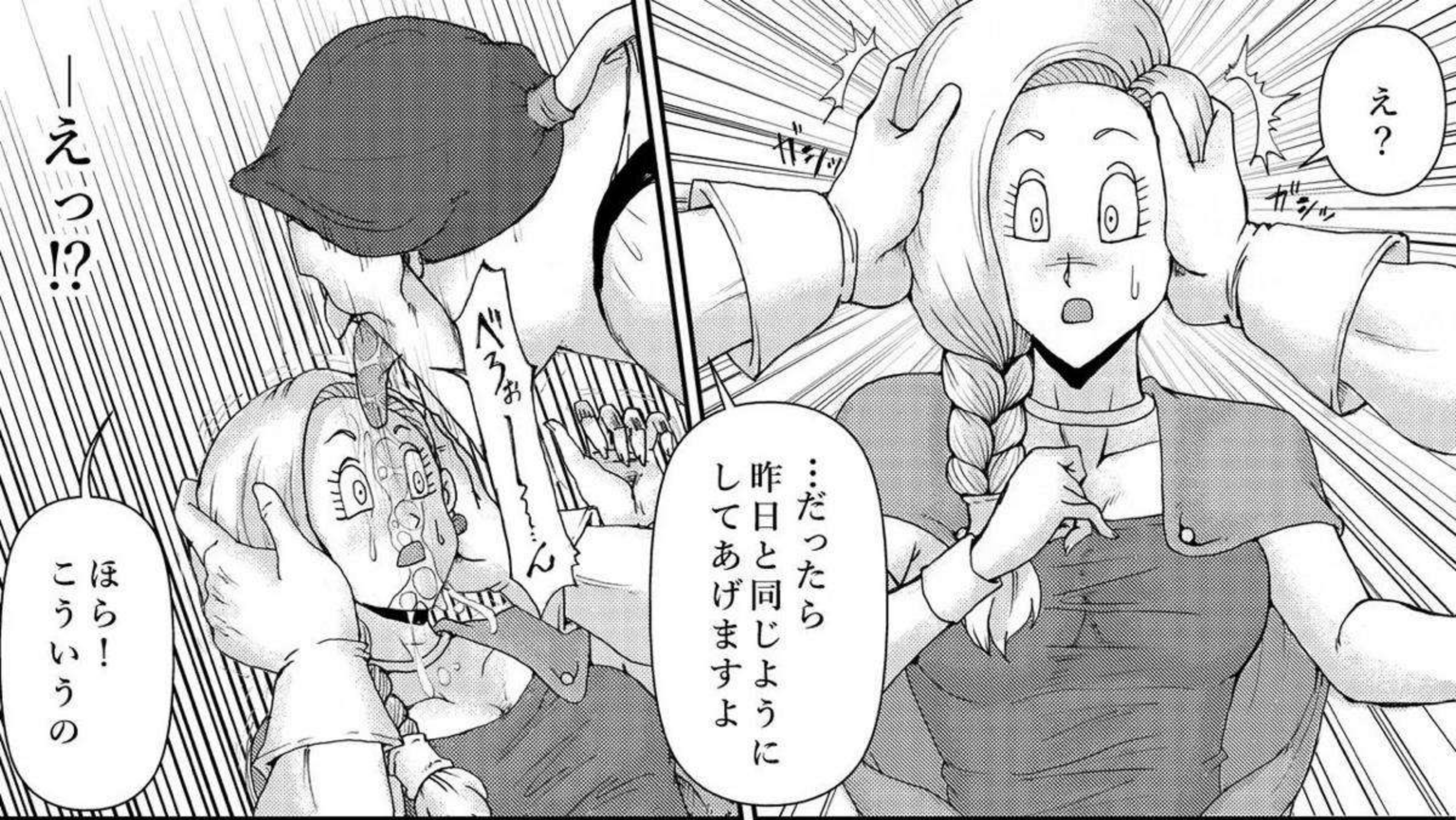
やっ…やああっ!?  
いやああああっ…

ほら!  
おとなしくして  
くださいって!

だいたい…  
外でやるなんて  
聞いてないし…

それに…  
やっぱりあたし  
お尻の穴はイヤ!



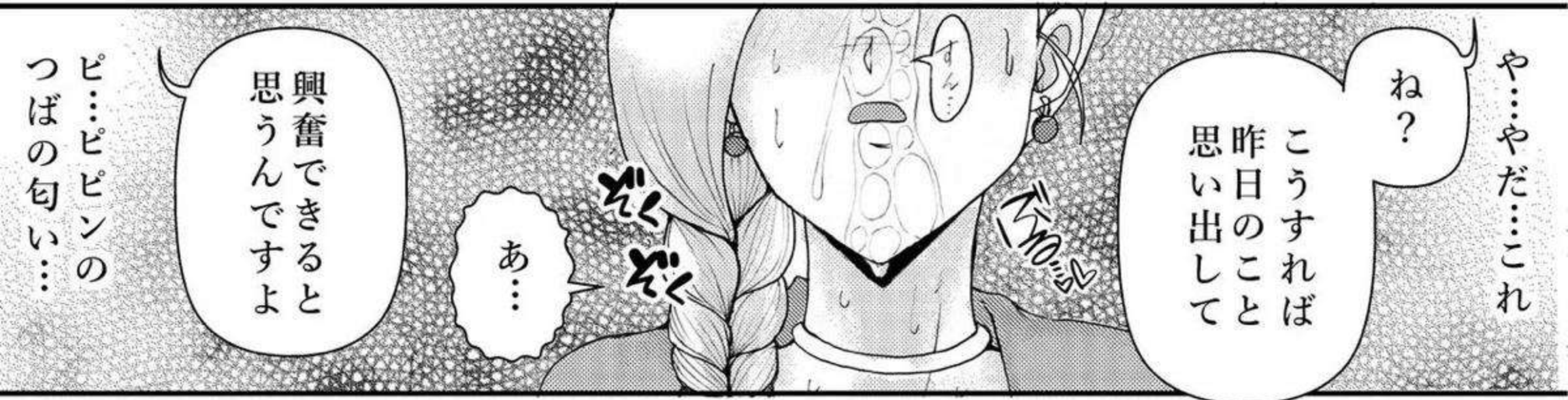


え？

…だったら  
昨日と同じように  
してあげますよ

ほら！  
こういうの

えっ!?



や…やだ…これ

ね？

こうすれば  
昨日のこと  
思い出して

あ…

興奮できると  
思うんですよ

ピ…ピピンの  
つばの匂い…



ピアンカさん  
その匂い  
好きでしょ？

ボクの  
ツバの匂い

ほら！もっと  
嗅ぎまくって  
くださいよ！

や…!!  
やッ…だ

生

やああああーっ!?



大丈夫ですって!  
すぐ興奮するようになっ  
ちやいますから!

や...やだあああ!?



っ!?

ゴッポ

ヒクン

ふふ...あとで  
ツバの飲み方も  
じっくり教えて  
あげますからね

でもまずは  
そのままに...

その汗臭い肉体...  
舐めまわして  
いいですか...?

こ...怖いッ...



ガッ  
ガッ

え...!?



ちよ...!?

カチャ  
カチャ...

ふふ！まずはこの  
汗でべとべとになった  
ピアンカさんの肉体ッ...



ば

いやああああッ!?



味がなくなるまで  
全部ボクが舐めて  
あげますからーッ♡

べろ♡

ちよつと待って…!?  
あたし汗びっしょり  
かいてるから…

別にいいですよ

あ…あたしが  
よくないのよ!

汗が匂って…その  
は…恥ずかしい…

なに言ってるんですか?  
汗臭い肉体がエロくて  
いいんじゃないですか

ハア…ハア…  
ビアンカさんの汗…  
いやらしい匂いだ…

っ!?

や…やだッ…!?  
気持ちわるい!

放してッ…  
変態ーッ!?

…自分だって  
もう変態じゃ  
ないですか

ぷす

ちゅー!

…え?

……  
ビアンカさんが  
悪いんですよ?

変態って…  
ひどいなあ

ボクのことを  
弄ぶから…



さ…  
じつくり舐めて  
あげますからね

ピアンカさんの肉体を  
ツバだらけにしてから  
たっぷり交尾しましょ♪

あ…



なにコレレ？  
ピピン…  
やあああ…!?

あたしの  
身体に…  
何したの…？

何って…ちよつと  
おクスリを注射した  
だけじゃないですか



大丈夫ですって！  
少しエッチな気分  
になるだけですから！

大胆になるための  
キツカケだと思えば  
問題ないです！

ピアンカさんは  
ツバの匂い嗅いで  
興奮していいば  
いいんですよ！

いッ…  
や…あ!?

そのころ  
アベルたちは――

ねえ  
坊ちゃん

ビアンカ様のこと  
心配じゃないですか？

まあ……心配じゃ  
ないといえ  
ばウソになるけど

ピピンがいつしよに  
いるんだから  
きっと大丈夫だよ

でも……  
離ればなれは  
寂しいでしょ？

それでも  
ないさ！

こっちには  
おまえが  
いるからな

サンチヨ  
ありがたき  
しあわせ！

実はさ  
今朝ちよつと喧嘩  
しちゃって……

だからある意味で  
いい機会だったと  
思ってるよ

まあ……向こうは  
ビアンカとピピンに  
任せておいて

僕らは自分たちの  
やるべきことに  
集中しよう



フフ…  
いい感じですよ  
ビアンカさん♡

もう身体中が  
ツバの匂いだッ…

よおし！この調子で  
今日もまた夫婦に  
なっちゃいましょう♪



さあ！  
ビアンカ♡

ツバの匂い嗅ぎながら  
『イイ匂い♡』とか言っ  
てもって興奮してみて！

いッ…!?  
やア…ん



ほら！  
思い出して！  
昨日のことッ

ツバだらけにされた  
自分の身体の匂いで  
興奮してたでしょ!?

そのうちだんだんと  
ヘンな気分になって…

いつの間にか  
ボクのことしか  
考えられなく  
なっちゃって…♡

あ…あ…

ダメええ…!?  
オカシク  
なっちゃうッ…

チヲ

ニルッ

どうなの？ねえ！  
夫のツバの匂いを  
嗅ぎながら交尾！

…興奮しちゃう!?

こ…興奮  
しちゃうッ

だったらもうビアンカは  
完全にボクのツバ奴隷だ！  
…言ってみて！

もうツバ奴隷！

もう…  
ツバ奴隷！

フフ…完べきだ  
さあべロ出してッ  
舐めるからッ…

ぼお

は…はい  
あなた…

よおし…  
イイ子だ

べろ…

クク…もう完全に  
キマっちゃってる♪

ああん…!?  
ピピイン…

ほらほら  
ビアンカも  
舐めてよ

やっぱり直接  
飲ませるより  
注射した方が  
よく効くな



ピアンカも  
いっしょに  
イクんだ!

さあ…中に  
射精すよ!

愛する  
夫の精液…

うんといっぱい  
流し込んで  
あげるからッ

あッはあああん!?

びちや



大丈夫だって!  
子供ができちゃったら  
そのときに考えれば  
いいんだからッ…

ふふいっぱい  
射精てるよ…  
ボクの精子ッ…

いッ…や

びちや

それからあたしは  
何度もピピンの精液を  
子宮に流し込まれた

まるで子作りする  
夫婦のような  
激しいセックスー

そして  
身体中の唾液が  
乾き始めた頃

とうとうピピンは  
あたしのアナルに  
唾液を塗り始めー



さあッ…  
ケツの穴に  
指入れてっつて

ピアンカから  
ボクにお願い  
するんだ!

いッ…!!  
いやあ…ん  
ピピン…

何がイヤなの!!  
言えるでしょ!  
ほら…はやく  
言っつて!

い…いやッ…  
恥ずかしい…



…まだ  
そんなこと  
言ってるの?

だったらー

言えるようになるまで  
夫であるこのボクが  
調教でしっかり躰けて  
あげなきゃだよね!

ぬ…

んッ…は!?





ほらほら  
力を抜いて♪  
大丈夫だから!

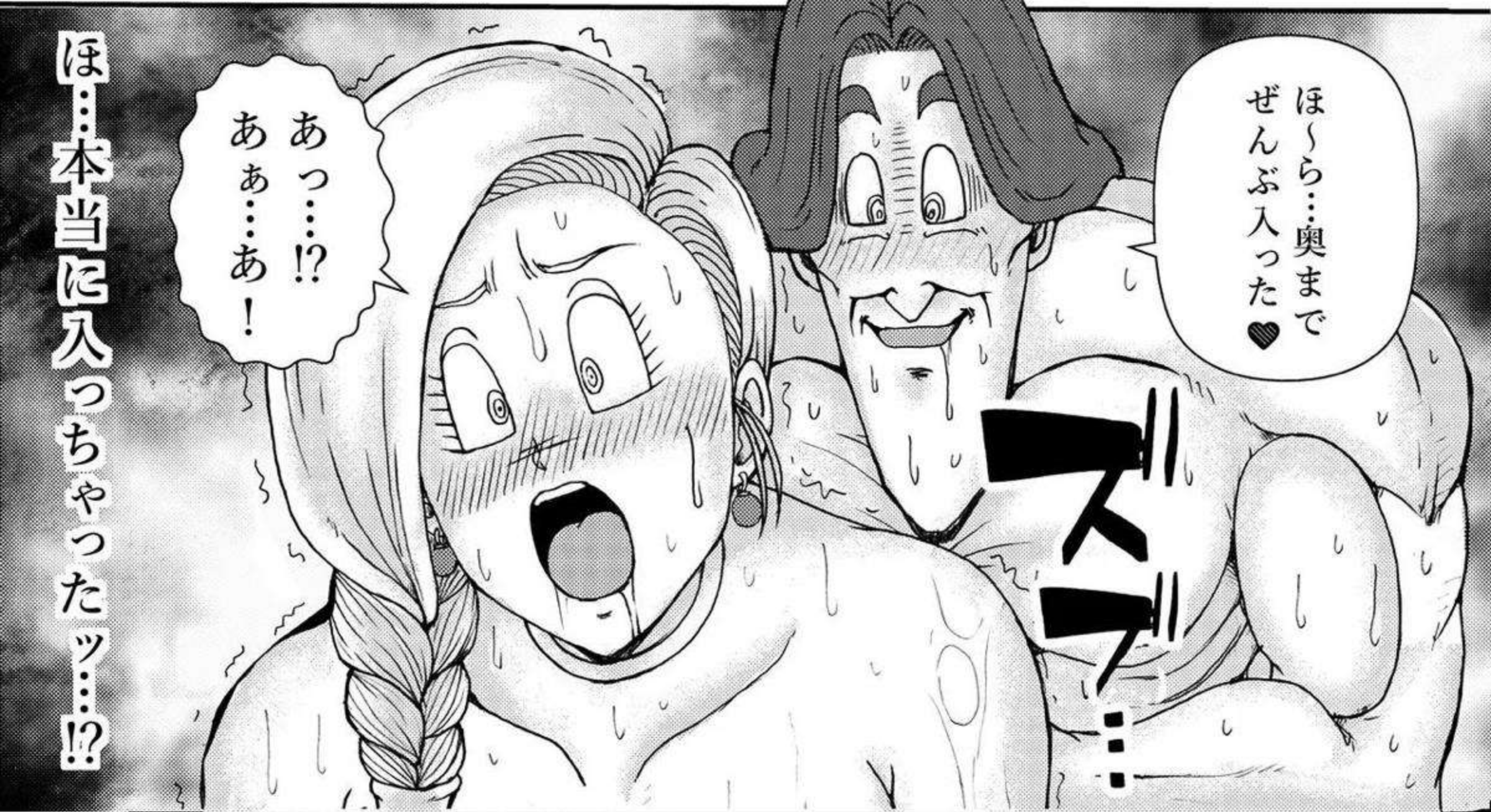
昨日のこと  
思い出して  
ごらん?

初めてだったのに  
親指が奥まで  
入れちゃったでしょ

ズイ...

う...  
おお...!?

ピアノには  
才能があるから  
ボクを信じて!



ほら...奥まで  
ぜんぶ入った♥

あつ...!?  
ああ...あ!

ほ...本当に入っちゃったツ...!?



じゃあ今度は  
抜くからね♪

...ツあ!?  
だ...  
だ...めえ!?

いいからもっと  
ケツ穴の快樂に  
身を任せて♪

ほらほら  
こうやって指を  
抜き刺ししても  
大丈夫♪

おお...!  
んおおお...!?

それから  
月日は流れて  
4日目の朝！

あら？  
お父様

なんと!?  
ふたりとも  
起きたのか!?

ええ実は昨日  
旅の商人から  
特効薬を買って  
きたんですよ

ピピンさんから  
聞いていた薬が  
たまたま売って  
いたので…

こりやいかん！

だったら早く  
アベルくんたちに  
知らせなければ…

もう手遅れ  
ですわ  
お父さま

ど…どういう  
ことだね…?  
フローラ？

わかりますでしょ？  
ピピンさんたちが  
出発したのは4日前

いまさら  
合流する手段は  
ありませんもの

大丈夫ですよ  
みなさんが帰ってくるまで  
この子たちのお世話は  
わたしがしますから！

ニキヤア…

ほら!  
どうなの!?  
コレえ!

あ...あ...!?  
いやあ...あ

気持ちよく  
なってるの!?  
ねえッ...

ねえ? コレ  
ウンコの穴  
でしょーッ!

こんなふう  
になっちゃって!

誰のおもちやに  
なっちゃうの!?

おっ...  
おもちやに  
なっちゃう...

こんなことされて...  
どうなっちゃうの!?  
ピアンカはッ...

...言ってみて!

ねえ!

おもちやに  
なっちゃう!?

ピ...ピピンの  
おもちやに  
なっちゃう!



よおし…  
完璧だ!

何度も何度も喋らせて  
教え込んでやった甲斐が  
あるってもんでしょ♪

ふふ…ピピンの  
おもちゃになれて  
興奮しちゃう?  
…ねえ!?

こッ…興奮  
しちゃうッ

だったら  
もっと何度も  
言わないと!

ケツ穴に指入れられて  
もうボクのおもちゃに  
なっちゃったんでしょ!?

ホラ!  
教えてやった  
台詞う!

あ…あたし…  
もうピピンの  
おもちゃ…

そう! いい子だ!  
何度も言って台詞を  
脳に叩き込むッ…

わかったら  
復唱〜ッ♪

さらに  
でっかい声で  
言ってみて!

あ…あたしッ…  
もうピピンの  
おもちゃあーッ♡



ミリッ...

ぬ、ぬ...

よおし...  
イイ子だ

...はっ!?

...それじゃあ  
そろそろ指を一本  
増やしてみようか?

あっ...



すごいよッ  
ピアンカ!

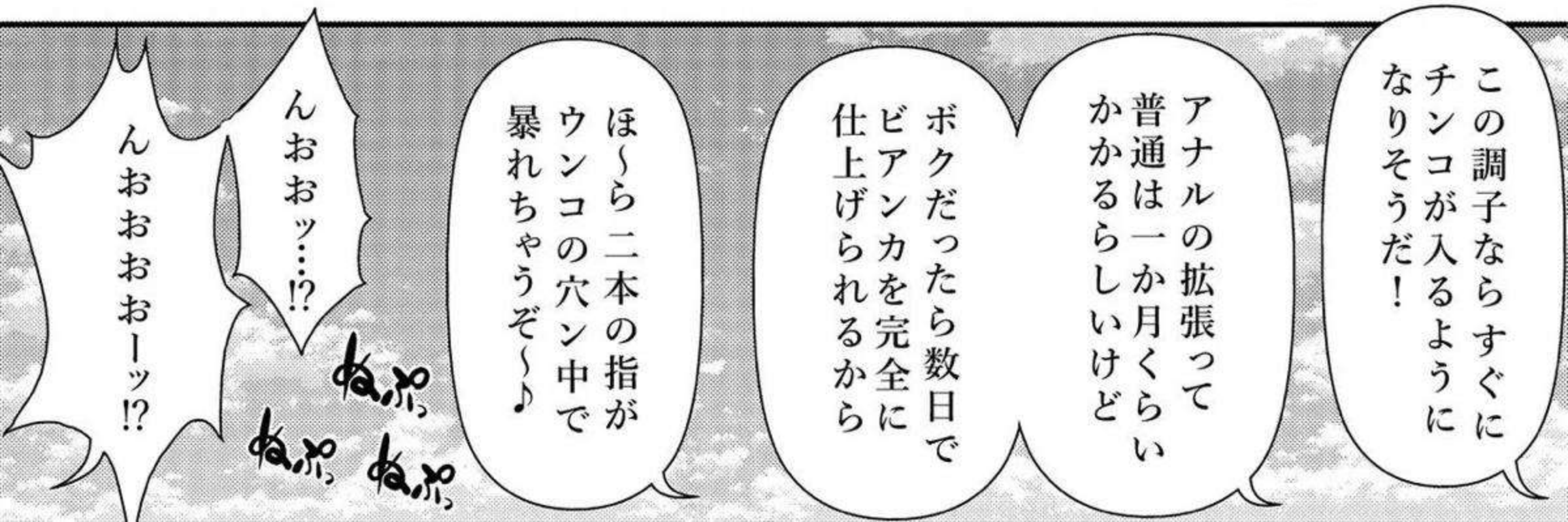
もう二本でも  
余裕で入るよう  
になっちゃってるッ...

うお...!?

おお...お!?

ぬ、ぬ...

ぬ、ぬ...



この調子ならすぐに  
チンコが入るよう  
になりそうだ!

アナルの拡張って  
普通は一か月くら  
いかかるらしいけど

ボクだったら数日  
でピアンカを完全  
に仕上げられるから

ほくら二本の指が  
ウンコの穴ン中で  
暴れちゃうぞ〜♪

んおおッ...!?

んおおおおーッ!?

ぬ、ぬ...

ぬ、ぬ...

ぬ、ぬ...

それからあたしは  
寝る間も惜しんで  
徹底的にアナルを  
調教され続けた

朝から晩まで  
毎日まいにち

ピピンの  
思うがままにー

ああん!?

いッ…  
イイツ♡

ほらあ!  
どうなの!?  
これええ!

そして

さらに数日が  
経過した時には

…言ってみろお♪

それえケツ穴が  
イイ感じになっ  
てきたッ…

ヒン  
ヒン

ケ…ケツ穴が  
イイ感じに  
なってきたあッ♡

もうすでに  
あたしの肉体は  
完全に

取り返しのつかない  
コトになっていた



そしてとうとう  
あたしはー

ほらあああ!  
どうなんだ!?  
ビアンカあ♡

ぬち、ぬち

ふっ…んうッ…!?!  
もつとやってえッ…  
ピピイ…ン…♡

ぬち  
ぬち

ピクピク

11345  
MAMA



はああんっ…!?!  
す…すごいッ…♡  
もうおしりの穴あ…  
おかしくなるーッ…

ピクピク

ぬち、ぬち、ぬち、ぬち、ぬち、ぬち、ぬち、ぬち

ふふ…  
かなりイイ感じに  
仕上がってるな



よおーしッ…  
そろそろケツ穴に  
チンコ入れてやるから  
教えてやったとおりに  
おねだりしてみて!

ぬち、ぬち、ぬち

えええっ…!?!  
お…おねだりって…  
まさか本当にアレを  
あたしが言うの…?

あたりまえ  
でしょ！

いいから  
言われたように  
おねだりすれば  
いいんだ！

ほらッ  
はやく言って！

も…もうっ…  
いつも強引  
なんだから…

それじゃあ  
一回だけ  
だからね？

ね…ねえ  
ピピン…

あたしの  
ケツ穴に…

そ…  
その…

チ…  
チンポコ  
入れて…

フフ

なにがケツ穴に  
チンポコ入れてだ  
この変態め…

ちよっ…!?  
あなたが言えって  
言ったんでしょ!?

カ  
ーッ

まるであたしの方が  
変態みたいない方  
しないですよ!?



ごめえくん♪  
ビアンカあ♡

謝るからさッ  
…ね?  
キスして?

ええ…?  
キ…  
キス…?

いいでしょう?  
…ね?  
おねがいッ…

やってくれたら  
もう意地悪  
しないからあ

わ…  
わ…  
わかったわよお…



ふふ…  
命令してないのに  
このベロの舐め方

もうビアンカにとって  
これが当たり前のキスに  
なっちゃったわけだ(笑)

レロ…

ちゅ…



どーだったあ?  
ボクのベロの味…♡  
…おいしかったあ?

おっ…  
おいしかったあ♡

くくく…いいぞ  
もう完ぺきに  
変態の反応だ!

ふふ…それじゃ  
気を取り直して  
アナルの交尾を  
始めようか!

…なに?  
どうしたの?

やっぱり  
あたし怖い…

まだ  
そんなこと  
言ってるの?

ちよ…!?  
ちよっと  
待って!

大丈夫だって!  
ちゃんとやさしく  
してあげるから!

ほら! いいから  
さっさとケツの穴  
こっちに向けて!

や…約束よ…?  
お願いだから  
やさしくして…

ぜ…絶対に痛く  
しないでよ…?

ふふどうせコレを  
受け入れた時点で  
もうピアンカは—

わかってるって♪

んっ…

カーカー

カー



…どうか  
しましたか？  
坊ちゃん？

なんた？  
今の胸さわぎ？

…いや



…気のせいかな

…何でもない

それより  
チビたちが  
心配だ

きっとピアンカたちも  
必死でがんばってるよ

僕たちも  
先を急ごう

はい  
坊ちゃん

フハハハハーツ  
チョー最高おおーツ

—完全にボクだけの  
アナルマシーンと  
化すんだからーツ

おお…おツツ…  
うおおおツ…!?

ねえ！ほら見てよ！  
ビアンカのケツ穴に  
ボクのチンコが  
入っちゃってるツ…

フハハハハハ！  
獣みたいな声  
出しちやつてーツ

そんなに気持ちイイの!?!  
ねえツ…興奮しちゃう!?!

おお…!?

いままで  
アベルさんは  
教えてくれ  
なかったの!?!

…ねえ!?!  
こーいうのオ

んおおーツ!?!

よっしゃあ！  
ケツ穴の中に  
精子注入するぞッ

最高にお似合いの  
アナルカップルツ…  
爆誕だー！ーッ☆

自分の言葉で  
今の状況を  
解説しろーッ

ピ…ピピンと  
ケツ穴で交尾  
してるーッ

ソレーッ♪  
これにて完成ー！ーッ…  
ピピン×ビアンカあッッ ♡

あっはああああんッ… ♡

さあ…おまえも  
ピピン×ビアンカ  
完成と言うんだ！

あぁ…すごいッ…  
ピピンの精子が  
入ってきてる ♡

ピピンかける  
ビアンカ…  
か…完成… ♡

ほお

ピピン ♡  
ピピン ♡

それからあたしは  
さらにピピン好みの  
ひよつとこピアンカに  
再調教された

ひよつとこ  
ピアンカア!

言葉に反応して  
自動的にソレの  
形になるように

徹底的に  
馴けられた

いいか?

ジュースのように  
飲むんだ!  
…やってみろ!

はい…  
あなた

そして—  
ツバの飲み方を  
レクチャーされ

ピピンのちんこで  
取り返しがつかなく  
なるまでアナルを  
拡張された

ああん…♡



気づいた時には  
もうー

どうだ!  
気持ちいいか!?  
…ピアンカ!

はッ…あ!?

あたしはすっかり  
アナルプレイに  
夢中になっていた

ね…ねえ  
ピン…

そろそろ…  
その…  
いいでしょ?

…そろそろ  
いいでしょって  
…なにが?(笑)

ちやんと言わないと  
伝わらないぞ〜♪

んうう…!?

い…いじわる  
しないでよ…

は…早くちんこ  
入れて欲しいっ…



もう十分アナルに慣れてきたみたいだな...

...

だったらそろそろー

...ちよつと中止ね

ぬぽん

えっ...!?  
な...  
なんで...?



も...もう...  
お尻の交尾は  
しないの...?

...なに?  
して欲しいの?

べ...別に  
そういう  
わけじゃ...

ん?

ちゃんと  
してやるから  
安心しろって  
でもその前に  
全身にツバ  
塗るから!



ここからは身体中  
ツバだらけにして  
ケツ穴交尾するぞ

好きっしょ?  
ツバだらけに  
されるの♪

へろ?

かつ...身体中...  
ツバだらけ...!?

...え?

ゴクツ

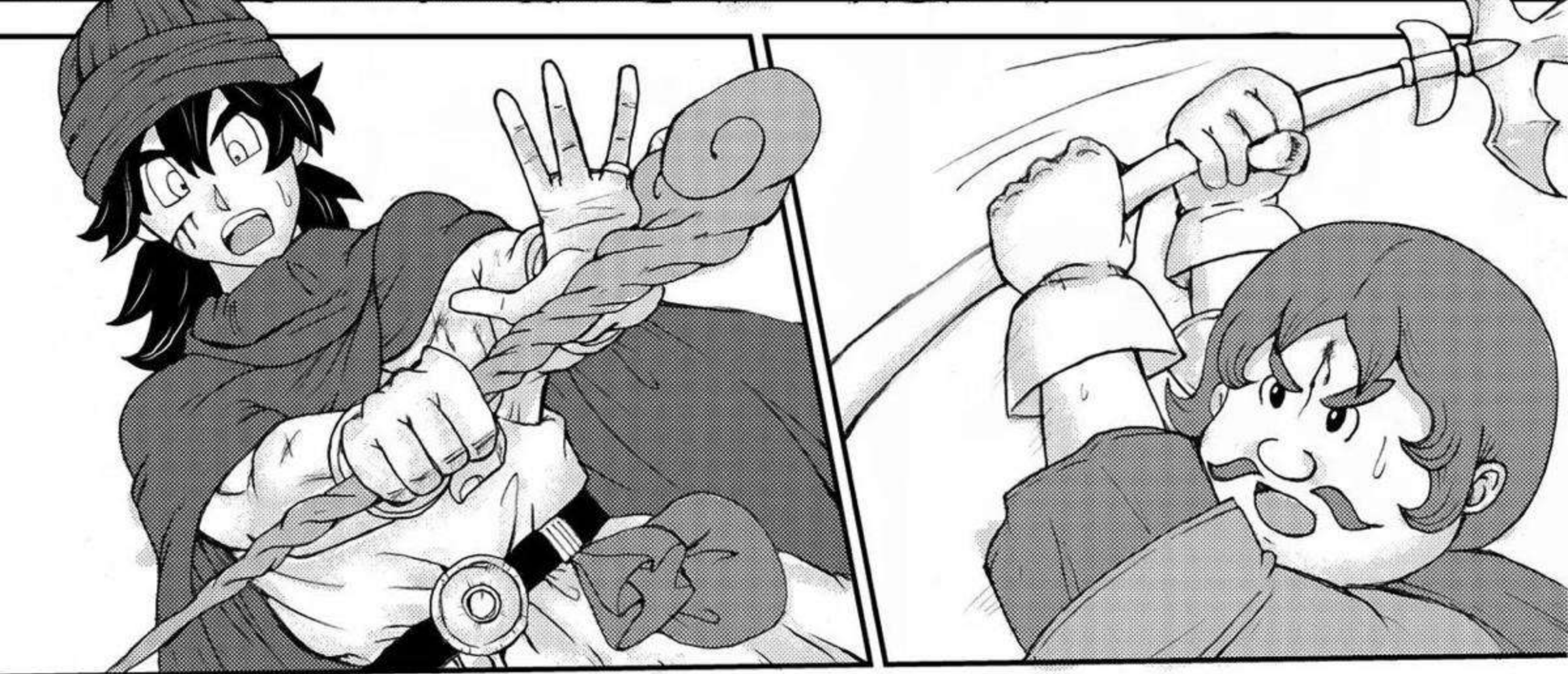
山崎

そ...そんなことされたらあたしッ...



数も想定より  
多いです!

くそ...  
思った以上に  
手ごわいな!



はい!  
坊ちゃん!

ここを切り抜けたら  
休憩にしよう!  
それまであとすこし  
踏ん張れ:サンチヨ!

あれえ〜？  
なに？  
その反応(笑)

もしかして  
ツバだらけが  
うれしいの？

フフ…本当は  
期待してる  
くせに(笑)

そ…  
そんなわけ…  
ないでしょ…!?

べ…別に  
期待なんて…

待ってる…  
すぐにイイ匂いに  
してやるから…

あアん…!?

ホラ！いいから  
こっちに来てって！

あ…

たらー…



ちよつ...と!? なに...? なに!?

ぬるり

ぬるり

ぬるり



びん!

...ええ?

びん!

びん!

はいッ♪  
まずはカオ  
からッ...



ぬるり...

何やってんのッ!?! ピピン!?!



ああ...あ!?!  
イ...イイ♡

絶対に言ったよね!?!  
顔にツバ塗られて  
『イイ♡』って言った!

...なに?  
今『イイ♡』って  
言ったの?  
...ねえ!?!

べちよあ!!

びん♡  
びん♡

うそでしょッ!?!  
な...なんていう  
ツバの塗り方  
すんのおーッ...♡

ほくら♡  
ピアンカあ

身体にも塗って  
もつとベトベトに  
してあげるう♡

ヤ…ヤバい…  
もつと塗ってえ…  
ピピン…♡

フフ…これで  
もう完全に  
おもちやだ♡

ぬり♡  
ぬり♡  
ぬり♡

ぬり♡  
ぬり♡

ぬり♡  
ぬり♡

ぬり♡  
ぬり♡

ちよつとお…!?  
こんなの駄目  
だからー♡

おっぱいのニオイでゴッソしてる

あたし…

ピピンの  
つばでー

ちよ♡  
ちよ♡

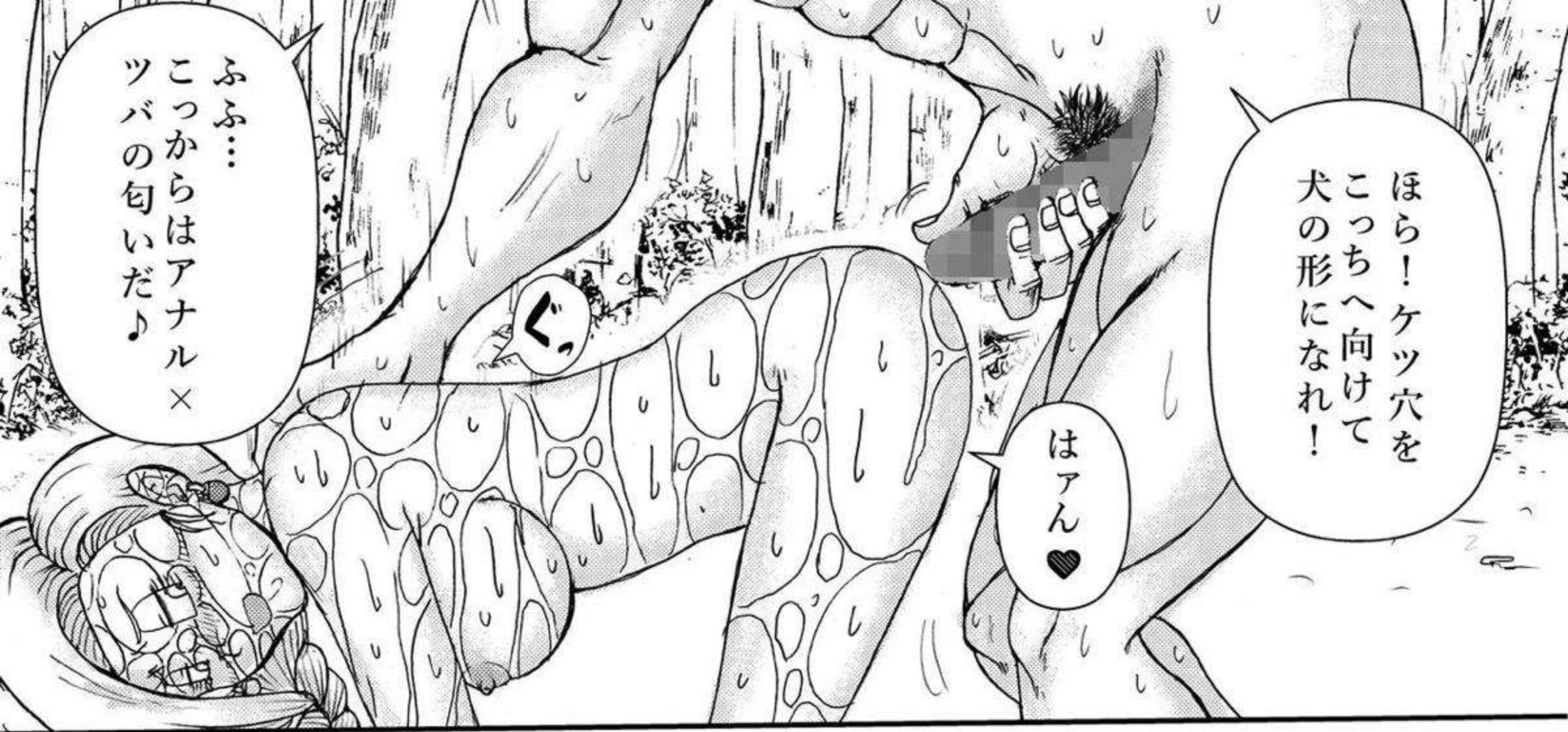
おとあ…

ああッ…もう  
どうなっても  
いいッ…

もう完全に  
おもちやあ♡

—新しい性癖に  
目覚めるッ♡

びん  
びん



ほら！ケツ穴を  
こっちへ向けて  
犬の形になれ！

はアん♡

ふふ…  
こっからはアナル×  
ツバの匂いだ♪



…あッ♡



さあ！  
ウンコの穴に  
入れるぞッ…  
ビアンカ♡

ぬふ…



いいかッ…交尾中も  
ちゃんとツバの匂いで  
興奮しまくれッ…

ズ！！

んッ♡

ほらあ！  
ツバの匂い嗅いで  
いいなり人形に  
なってみてーッ♪

はん!?

…なんだ？  
このセリフが  
気に入ったか!?

やッ…あ!?

フフ…  
だったらこれで  
どうだあーッ



それええーッ  
ツバの匂いで  
いいなり人形ッ…  
…言ってみろお!

いやアああん♡

よおし…  
今回イク時の  
セリフは

ツバの匂いで  
いいなり人形だ！  
…わかったか!?  
ピアンカ♡

あッはあ…!?

おっしゃあ！  
どんどん教えるから  
ピピンのとりこに  
なってみてッ…

はアん…!?  
何ソレええ…

いいかまずは  
ツバの匂いを  
嗅ぎまくれ!

かッ…嗅いでる  
からああッ…♡



ほらッ…いいから  
もっとツバの匂い  
嗅ぎまくれって!

あッ…!?  
はアん♥

あッ…!

そんでもって  
ツバの匂いに興奮して  
どんどんへんな気分  
なつてつちやえーッ!

やッは!?

つ…つばの…  
にお…いッ!?

そうッ…  
ツバの匂いだ!

もっと  
言ッてッ♥

あッはああん…!?  
つばの匂いいッ…

よしッ…いいぞ!  
ツバの匂いで  
こーふんッ…

ちやんと匂い  
嗅ぎながら  
言ッてみて!

やッあ…!?

へッ…へんに  
なつちやうーッ!?

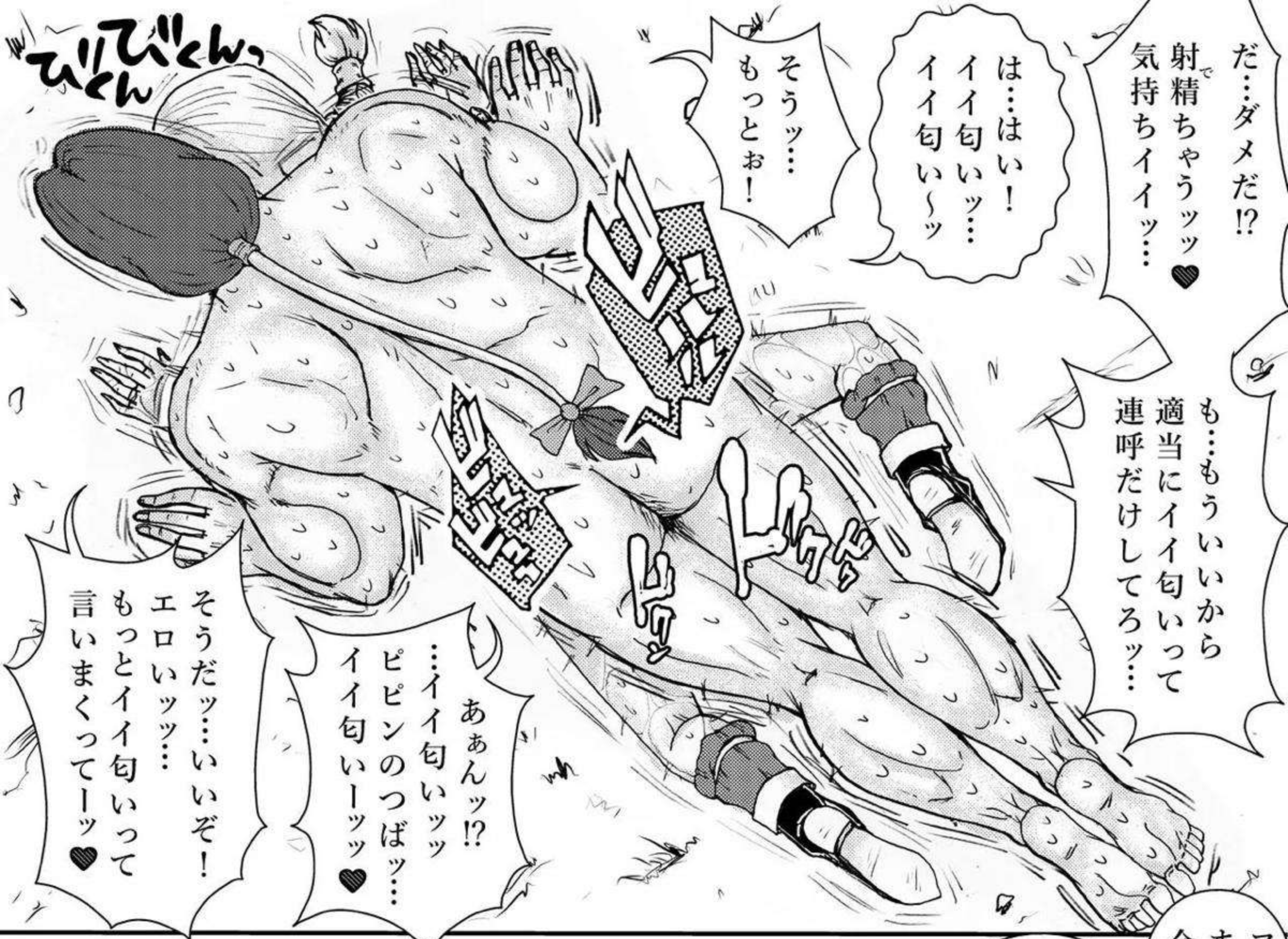
も…もう射精で  
ちやいそうだッ…  
スタンバアイ!

ボクの精子が入ったら  
最初に教えといた言葉を  
大声で叫ぶんだぞッ…!?

…え?  
な…なんて  
言うんだっけ?

あッ…!

あッ…!



だ…ダメだ!?  
射精ちやうツツ♥  
気持ちイイツ…

は…はい!  
イイ匂いッ…  
イイ匂いッ…

そうッ…  
もつとお!

も…もういいから  
適当にイイ匂いって  
連呼だけしてろッ…

ああんッ!?  
…イイ匂いッ  
ピピンのつばッ…  
イイ匂いッ♥

そうだッ…いいぞ!  
エロいッ…  
もつとイイ匂いって  
言いまくってーッ♥



フ…フ…フ…  
まあエロかったから  
今回はいいけど…

いいか…?次からは  
夫に躰けられたモノは  
キチンとその頭ン中に  
叩き込んでけッ…

よおし!このまま  
抜かずに続投だあ

もつと教えて  
やるからッ…

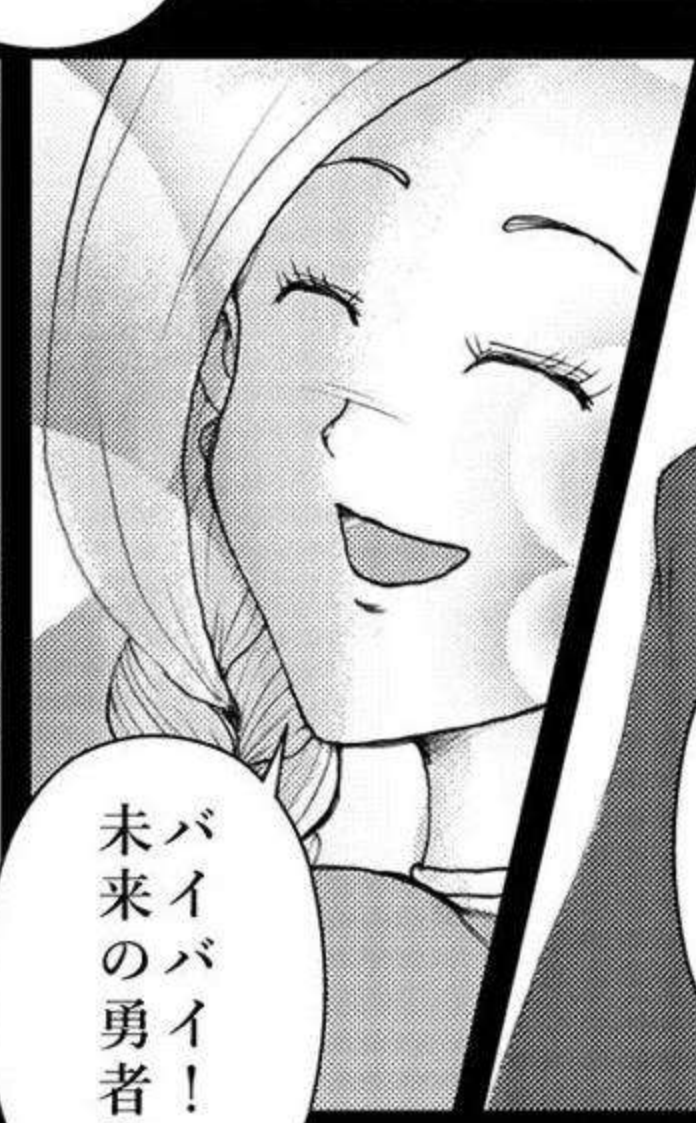
もうおまえは  
ボクのツバの匂いを  
嗅ぎながら

イイ匂いって言って  
興奮だけしてれば  
いいんだッ…

は…はい…  
あなたア♥

こ…こんなの  
アベルには  
されたことない…

はアん…!?  
ピピイン♥



あれから約十年——  
こうなる日のことを  
ボクがどれだけ  
待ち望んだことか

ハアツ…ハアツ…  
最高の味だったよ  
…ビアンカ♥

ああ…あ…  
イ…  
イイ匂い…

イイ匂い…

フフ…  
すっかり口癖に  
なっちゃって(笑)

ひん  
ひん

ほら立てって！  
まだ舐め終わって  
ないだろツ…

はア…ん！

今から説明するけど  
これはボクからの  
プレゼントだからツ

ぼお

あ…

そう…

結・婚・記・念・日  
の…ね♪

んう♥

思えば旅にでるまえあの夫婦ごっこからもうボクらの物語は動き出していったんだ

気づいた時にはもうボクらは本物の夫婦になっていた…

だから今日をボクらの結婚記念日として

ボクはキミにプレゼントを贈るんだよ…

え…？

実は香水をプレゼントしようと思ってたんだ

でもピアンカに似合う香水が見つからなくてね

そこでボクは閃いた！

そうだ！ボクにしかプレゼントできないボク特性の香水があるじゃないか…ってね♪

ふふ…そこらに売ってる市販の香水なんかよりずっとイイ匂いでしょ♡

ほおら！このからだうんと舐めたくってボクの香水をたくさん付けてやるからー♡

いッやああああああん…!?




ピアンカ様に  
プレゼントを  
渡し損ねた？

ああ  
結婚記念日に  
渡すつもりだった  
やつなんだけど…




何をプレゼント  
するつもり  
だったんです？

香水と  
チョーカー



香水はあいつに  
ぴったりの香りだし  
チョーカーも絶対に  
似合うと思うんだ

まあ…さすがに  
もう機嫌も直って  
だろうから帰ったら  
渡そうと思ってるよ



楽しみですな  
きつとよろこんで  
くださいますよ

それにしても  
いつの間に用意  
したんですか？

ああ  
ありがとう  
サンチヨ

私ぜんぜん気づき  
ませんでしたよ…

そりゃ誰にも  
言っていない  
からな…

ああ…でもピピンが  
記念日に何を贈るのか  
知りたいうて言うから  
あいつには教えたけど



フフ…

もうすっかり  
気に入っちゃった  
ようだねッ…

ボクの香水 ♡

それにしても…  
なんてエロい味の  
カラダなんだ…

匂いも  
いやらしい…



ああん…!?  
イ…イイ ♡

ホラどうなの!?  
ボク特性の  
香水の匂いは!?

もっと舐めて  
…ピピン ♡

びん  
びん

どうなの!?!  
:ねえッ  
この匂い♡

:エロい?  
ピピンの香水  
エロいのッ!?!

んッふう...ん♡  
エ...エロいッ...

よっしや!  
もっと大声で  
解説してッ!

はあん...!?

あ...あたしッ...  
ピピンのせいで  
全身エロイ匂い  
なっちゃうーッ♡

フフ...  
その調子だ♪  
ピアンカ♡

もっと自分で自分の  
肉体にツバを塗って  
興奮するんだッ...

びく  
びく

ぬりぬり  
ぬりぬり  
ぬりぬり

くちくち  
くちくち  
くちくち

ピピンのツバ  
臭いッ!

あ...あたし...もう...  
ピピンのとりこに  
なっちゃいそう...♡

ニクニク  
ニクニク

すー  
すー

ああ...あ...  
イイ匂い♡  
:興奮する

もっ...  
へんにして...



調教ビアンカⅡ

そうそう…

実はもうひとつ  
プレゼントが  
あるんだ♪

…もう  
ひとつ？

今度は  
なあに？

フフ…  
なにを隠そう  
チョーカー  
なんだけどさあ

絶対おまえに  
似合うと  
思うんだよね！

そう…  
なの？

受け取って  
くれるかい？

ああ！

え…ええ…  
もちろん…

さ…♪それじゃあ  
付けてあげるから  
目を瞑ってごらん

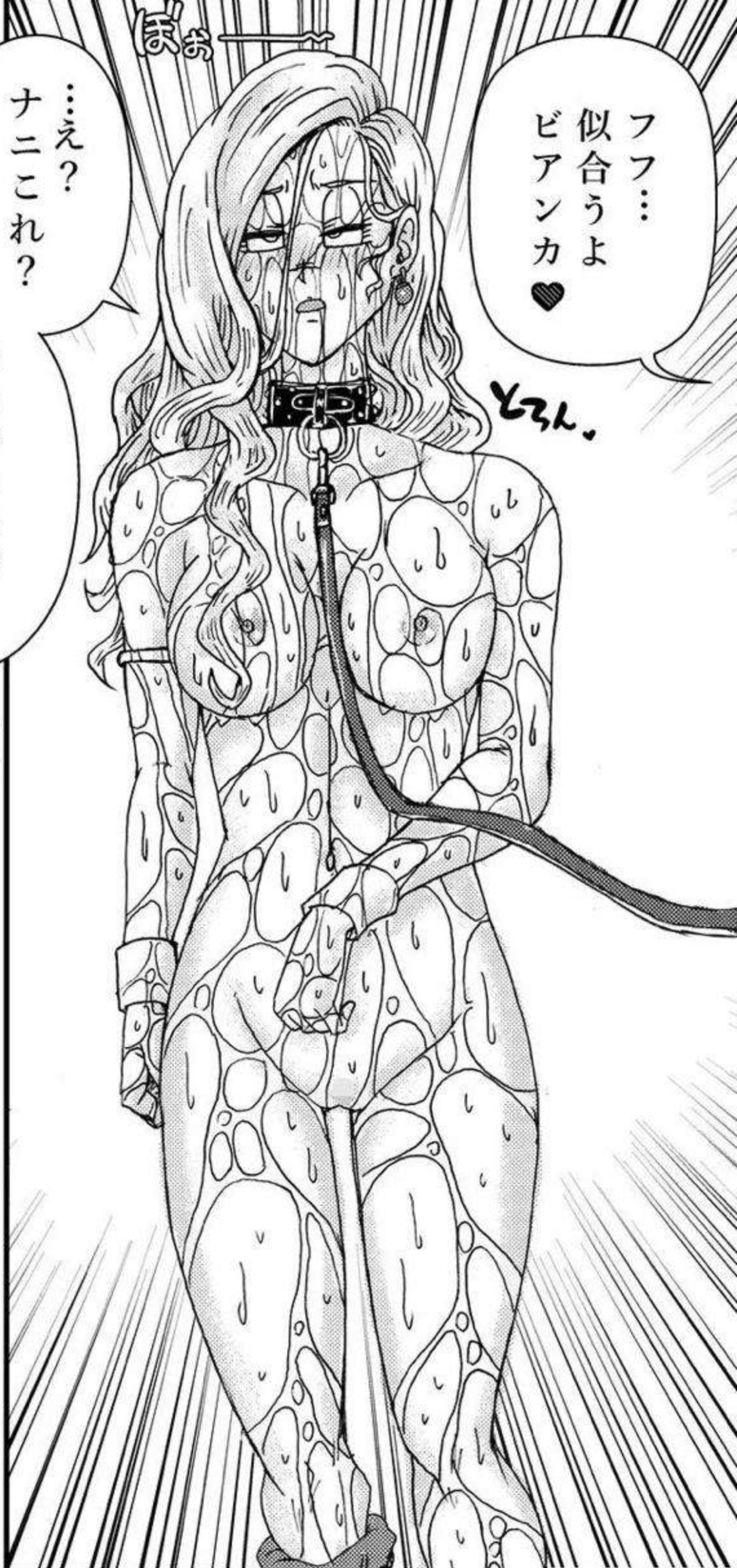
…え？  
あ…  
はい…

十姉妹



フフ…これは  
そこらへんの  
安物チョーカー  
とは違うからね

…え？  
ナニこれ？  
なんかヒモが  
ついていて  
みたいけど…



フフ…  
似合うよ  
ビアンカ ♡



超希少な  
レア物だぞ

どうだ？  
夫から貰った  
プレゼントは  
うれしいか？



…はい  
あなた ♡

あたしは—

—いつのまにか  
完全にアベルを  
忘れさって

ピピンのことで  
頭の中がいつぱいに  
なっていた



もしかしたら  
もう  
あたしは—

あつはくん ♡  
おいしい...  
ピピンのベロ ♡

...あたしの  
ベロの味は  
どう...?

フフ...もちろん  
おいしいよ...  
ビアンカ ♡

はアん...イイ匂い ♡  
ねえ...もつとベロ...  
舐め合いましょお?

あなたあ ♡

ピピンに心まで  
奪われてしまった  
のかもしれない





ちょうきょう

# 調教ピアニカⅢ